

一般会計歳出(目的別) (単位：千円)

項目	予算額	構成比	前年度比較
議会費	116,683	2.06%	△ 4,341
総務費	630,630	11.13%	△ 7,795
民生費	868,955	15.34%	△ 123,342
衛生費	922,127	16.27%	15,081
農林水産業費	971,096	17.14%	△ 140,059
商工費	31,173	0.55%	△ 9,864
土木費	367,527	6.49%	△ 46,101
消防費	236,578	4.18%	9,136
教育費	557,544	9.84%	41,291
災害復旧費	3,062	0.05%	△ 302
公債費	950,204	16.77%	△ 46,073
予備費	10,545	0.19%	△ 50
合計	5,666,124	100%	△ 312,419

18年度一般会計

前年度に比べ3億

歳出

一般会計当初予算額は56億6612万4千円で対前年比5・2%、3億1241万9千円の減額となつています。国の行財政改革や三位一体の改革の影響を受け、前年度に比べほとんどの費目で減額になっており、緊縮型の厳しい予算といえます。

新規の事業を見てみると町制70周年記念事業に305万円、平成18年11月初旬頃開催予定であります。

大隅スポーツ交流拠点プロジェクト補助金350万円は、ビーチスポーツフェスタの開催に必要な備品や当日の運営費です。

土地改良事業の新たな補助事業として「農地・水・農村環境保全向上活動事業」の実験事業を高井田地区で実施します。商工会の旬彩処「ふるすき」に運営補助金として48万円を補助します。

大隅曾於地区消防組合負担金が例年より上がつていますが、はしご車購入のための負担増です。町消防団も小型動力ポンプ軽積載車1台を購入します。また、防災マップを作成し全戸配布します。

歳出(支出)の主なもの

旧野方保育所解体他工事	1250万円
町制70周年記念事業費	305万円
合併処理浄化槽補助金	4837万円
大隅スポーツ交流拠点プロジェクト補助金	350万円
曾於地区介護保険組合負担金	2628万円
曾於南部厚生事務組合負担金	7105万円
活動火山周辺地域防災営農対策事業	7983万円
畜産基盤再編総合整備事業負担金	6078千円
県営畑地帯総合整備事業負担金	1億9656万円
大隅中央区域農用地総合整備事業負担金	6099万円
県営海岸保全施設整備事業負担金	3760万円
農道整備工事	1630万円
町道改良舗装工事	7150万円
河川改修工事	1690万円
大隅曾於地区消防組合負担金	1億8469万円
持留小学校校舎実施設計業務委託	1364万円
大崎中学校プール改築工事	4368万円

道州制についての議論は、今後の地方自治体運営に大きくかわる問題で大いに注目しているところであります。本町の大きな課題であります市町村合併問題については、本町の行財政運営を長期的な展望で見据えたとき、推進することが重要であると認識しております。町民、議会の皆様方などの合意形成をはかりつつ新合併特例法の期限内での実現に向けて努力してまいります。

その間、行政改革や民間活力の導入などを進めることで経営基盤の強化をはかると共に、豊かな地域資源を生かした『スポーツと観光』をキーワードに調整運営に努めてまいります。また、町の重要施策として次の5つをあげました。

- 1、教育文化の充実
 - 2、活気あふれる産業の創出
 - 3、若者の定住促進
 - 4、安心して暮らせる福祉環境の整備
 - 5、スポーツと観光のまちづくり
- 平成18年は町政施行70周年という節目の年でもあり、「ひと・もの・自然」調和が奏でる躍動のまち「大崎町の実現」に向け努力してまいります。

※詳しい施政方針については、「広報おさき」4月号をご覧ください。